

令和元年6月25日
文教福祉常任委員会資料
福祉子ども部地域福祉課

平成30年度宇治市総合福祉会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

平成30年度 事業報告書

令和元年5月22日

| | |
|------|------------|
| 施設名 | 宇治市総合福祉会館 |
| 団体名 | 宇治市社会福祉協議会 |
| 代表者名 | 会長 奥西 隆三 |

(1) 業務実施状況報告(30年度)

| |
|---|
| <p>【管理運営の方針と結果】</p> <p>(方針) 身体障害者福祉センター・老人福祉センター・福祉センターが一つになった市内唯一の総合福祉会館(以下「福祉会館」という)として、個人・団体の平等な利用を確保するとともに、宇治市社会福祉協議会(以下、「本会」という)という公民の中間的な立場での管理運営により、活動拠点としてのハード機能だけでなく、福祉関係諸団体間の連絡調整やボランティアのコーディネート等のソフト機能を通じて、地域住民の自主的な福祉活動の支援につなげていくことを目指しました。</p> <p>(結果) 市内の福祉関係団体等が総会や日頃の活動の場として活用するとともに、団体のイベント等も福祉会館で行われ、多くの市民が集う場となっています。 自治会・町内会、営利を目的としない市内の様々な団体への備品の貸出し、福祉会館を拠点に福祉・ボランティア活動を展開している各種団体等に関するポスター掲示・チラシの配架等による様々な福祉情報の発信など、各団体への活動支援を行いました。 また、各種団体や福祉施設が日ごろの活動を通じて練習や制作に取り組んでいる成果を発表する場として、福祉会館一帯で行う「宇治福祉まつり」は広く周知されており、平成30年度も幅広い市民の参加により開催し、障害者や高齢者・子育て活動など、様々な活動の枠を越えたふれあいの場となりました。 さらに、宇治ボランティア活動センターの登録グループと個人ボランティア登録者が一堂に会して開催された「第10回宇治ボランティアフェスティバル」は、日頃の活動内容の発表や相互理解を深める交流により、ボランティア活動のより一層の啓発を図る場となりました。</p> |
| <p>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</p> <p>(考え方) 福祉会館の利用を希望する個人・団体が平等に利用できるよう、公平かつ柔軟な運営を目指しました。</p> <p>(対策) <ul style="list-style-type: none"> ・新たに利用申込みのあった団体については、福祉会館の利用趣旨に沿った活動内容であるかを確認した上で、できる限り利用可能となるよう配慮しました。 ・貸し部屋・貸出備品の予約受付は、先着順ではなく予約受付開始日時を設定し、公平に申請を受け付けました。(部屋利用予約：使用月の4か月前の月頭9時より受付。備品貸出：使用月の2か月前の月頭10時より受付。) ・原則は3センター区分に基づいた部屋の貸出対応を行いました。空き部屋がある場合は、各センター区分に捉われず、できる限り多くの団体が利用できるよう対応しました。利用人数に見合った大きさの部屋の利用を呼びかけ、申込みが重複した団体には話し合いいただくよう調整しました。 </p> |
| <p>【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果</p> <p>◎平成30年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館の利用について、本会ホームページや広報誌等へ掲載することで情報発信を行いました。特に老人福祉センターサークル協議会の新規立ち上げサークルについて、本会広報紙(社協だより)で募集を行ったところ、多数の問い合わせがあり、新たなメンバー加入につながりました。 ・福祉会館利用申込は規定上原則1週間前までとなっていますが、部屋の空き状況に応じて当日申込みを受けると柔軟な対応を行うことで施設の利用促進を図りました。 |

| |
|--|
| <p>【施設管理状況】 2. 広報実施結果</p> <p>◎平成30年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会ホームページへの会館利用手引きの掲載 ・ 生き生き手帖（宇治市発行）への会館内事業の掲載 ・ 「市政だより」等へのイベント・研修・講座等の開催案内の掲載 ・ 福祉会館利用案内パンフレットの作成 ・ 本会広報紙での老人福祉センターサークル協議会の紹介および会員募集の掲載 |
| <p>【施設管理状況】 3. 職員配置状況</p> <p>事務局長の指揮命令のもとに、福祉会館の施設管理部門及び老人福祉センター運営部門として、嘱託職員及び臨時職員を配置し、適切な施設管理、センター運営に努めました。</p> |
| <p>【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果</p> <p>◎平成30年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉会館において各種障がい者団体や介護者家族団体などの当事者団体、ボランティア活動団体が市民向けの講演研修会等を実施することで、多くの市民が福祉への関心を寄せるきっかけとなり、福祉会館の有効活用に資しています。 ・ 福祉会館を拠点として活動を行っている宇治ボランティア活動センターによる、「ボランティアフェスティバル」「ボランティアマッチングサロン」の開催等で、市民が福祉会館を知り、新たにボランティア活動を始めるきっかけとなっています。 ・ 宇治ボランティア活動センターとの協働で、会館利用団体とともに福祉会館の一斉掃除を行いました。 ・ 本会が福祉会館で実施している子育て支援事業を通じて、市内の子育て中の人達や子育てに関する団体等とのコミュニケーションが増え、子育て中の親同士の交流拡大につながるとともに、福祉会館の多世代利用が促進されています。 ・ 本会が宇治市から委託を受け実施している学習支援事業では、福祉会館が市街地のほぼ中央に立地することから、市内の各地から中学生が集い、学習に励んでいます。 ・ いざという時の日頃からのつながりづくりを目指して、市内の各種団体の参画による常設型の「宇治市災害ボランティアセンター」の運営が展開され、福祉会館での訓練も行われました。 <p>【指定管理期間のこれまでの取組】</p> <p>◎平成29年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 <p>◎平成28年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内ロビーのイス用クッション製作を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 <p>◎平成27年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子貼り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 |
| <p>【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況</p> <p>◎平成30年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会が実施する福祉サービスなどにかかる利用者からの苦情を解決するための体制を整備しました。 ・ トラブルが発生した場合には担当者と苦情受付担当者が速やかな対応を行うよう努めました。発生したトラブルは記録を行い、以後の対応に活かせるようにしました。 ・ 防犯対策については、各利用団体に対して利用時以外には部屋を施錠するよう指導するとともに、各利用者に対しては、貴重品の管理について注意喚起を行い置き引き等への警戒を呼びかけました。 ・ 防災対策については、年2回の消防設備の保守点検等を行い、6月と3月に消防避難訓練を行いました。 ・ 台風時等の気象警報が発表された際には館内利用者すみやかに伝達し帰宅を促す一方、利用者の |

状況に沿いながら身の安全を確保してもらうことに努めました。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

◎平成30年度の取組結果

1) 福祉会館利用者アンケートについて

- ・平成31年3月に会館利用者を対象としたアンケートを実施しました。
(配布数：472枚 回答者数145名 回収率31%)
- ・アンケート依頼は、各利用団体に、利用人数分のアンケート用紙を配布すると共に、個人利用者へは福祉会館受付等にて声かけを行いました。

2) 内容

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数でしたが、駐車場の不足、空調の効きや音が気になるといった意見がありました。

【指定管理期間のこれまでの取組】

◎平成29年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・全体的に暗い感じがする、車いす使用時に通路が狭いといった意見がありました。

◎平成28年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・和式トイレの不便さ、夏場の空調の効きの悪さ、授乳室設置に対する意見がありました。
- ・実施策として、トイレについては、現在は全階層のトイレに温水洗浄便座の洋式トイレを設置しています。また、空調の効きが悪い時には、扇風機やサーキュレーターを貸し出すなどして対応しています。

◎平成27年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・駐車場、駐輪場の混雑に不満を感じるとの意見がありました。
- ・実施策として、混雑時には暫定的に福祉会館前広場に臨時の駐輪場を設けるなどの対策を行いました。

【サービス向上の取組内容】

◎平成30年度の取組結果

- ・窓口が混み合った場合には会館管理（窓口）担当職員だけではなく本会事務局全員で対応し、できる限り来訪者を待たせることなく対応することに努めました。
- ・窓口付近の掲示板に各案件の対応方法について掲示し、職員全員で共有できるようにしました。
- ・来館者へのあいさつ等、職員の接遇マナーの向上を意識的に取組みました。
- ・市民からの様々な問い合わせに対しては、職員間で情報を共有しながら、適切な関係機関を調べつなげるよう心がけました。
- ・老朽化している設備については、点検と修繕を行うとともに修繕箇所の早期発見に努めました。
- ・主な修繕：各階トイレ水漏れ修繕、3階トイレ換気扇交換、調理室排水管修理、避難誘導灯の入替、受水槽・高架水槽用ポンプ電源修繕、自家用発電燃料計交換、キュービクル施設の換気扇交換、ボイラー室の配管修繕

【指定管理期間のこれまでの取組】

◎平成29年度の取組

- ・全階層のトイレについて、壁紙の張り替えを行いました。
- ・2階の茶室の畳を入れ替えました。

◎平成28年度の取組

- ・ベランダの手すりについて、落下防止のため追加柵を施しました。
- ・全階層の身障者用トイレに温水洗浄便座を設置しました。
- ・これまでパーテーションで区切り設置していた相談室を、パネルユニット式の間仕切壁による相談室に改修しました。

◎平成27年度の取組

- ・水道管のサビによる水圧不足で使用できなかった料理講習室の給湯器について、サビの除去作業を実施し、使用できるようにしました。

- ・玄関軒下の雨漏り修繕や3階大広間の絨毯張り替え等、来館者が快適に使用できるよう必要な修繕を行いました。

【管理経費縮減の具体策と結果】

(具体策)

管理経費の縮減を図るために下記内容の取組みを実施しました。

- ・会館全体の照明点灯の節約・点灯時間の短縮（一原則午前8時50分から点灯。但し事務所除く）
- ・昼休み時間の事務室の消灯
- ・冷暖房使用時のめやす（暖房利用：気温20度 冷房利用：気温28度）
- ・3階大広間のパッケージエアコンについては、設定温度を固定して適切に運転

1) 30年度の経費（光熱水費）実績

▲は減少

| | | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 対29年度比 増減 (%) |
|------|----------------|---------|---------|---------|---------|------------------|
| 電気 | kWh | 116,684 | 123,998 | 128,521 | 129,640 | 0.9 |
| | 千円 | 3,204 | 3,010 | 3,013 | 2,871 | ▲4.7 |
| 風呂ガス | m ³ | 9,023 | 9,102 | 9,298 | 8,515 | ▲8.4 |
| | 千円 | 1,169 | 990 | 1,042 | 1,038 | ▲0.4 |
| 空調ガス | m ³ | 14,876 | 16,641 | 16,429 | 17,132 | 4.3 |
| | 千円 | 1,451 | 1,281 | 1,415 | 1,611 | 13.9 |
| 水道 | m ³ | 3,521 | 3,580 | 3,225 | 3,016 | ▲6.5 |
| | 千円 | 993 | 1,196 | 1,071 | 999 | ▲6.7 |
| 合計 | 千円 | 6,817 | 6,479 | 6,542 | 6,522 | ▲0.3 |

*各項目の金額は千円未満切り捨てているため、表内各項目の合計と、合計欄の金額は異なる場合がある。

2) 使用量と光熱水費について

- ・猛暑の影響により、空調機の節約運転が困難であったため空調ガス消費量が増加しました。
- ・消費電力は29年度より0.9%増加しましたが、燃料費調整単価の値下げの影響により電気料金は29年度よりも減少しました。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

◎平成30年度の取組結果

(計画)

- ・会館利用者も含めた消防避難訓練の実施（2回）

(実施状況)

- ・6月22日と3月1日に実施しました。両日とも多くの利用者の参加があり、改めて消防避難訓練の重要性を参加者全員で考える機会となりました。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・本会「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の適切な管理に留意しました。
- ・個人情報が記載された台帳などは、関係者以外の目に触れないように施錠して保管を行いました。
- ・個人の電話番号等、連絡先照会の問い合わせに対しては、本人の同意を得ることとし、問い合わせ者の連絡先を聞いた上で、本人から折り返しかけてもらうように対応しました。

【情報公開対応と実施状況】

- ・会館の管理運営にかかる情報公開については、宇治市情報公開条例及び本会情報公開規程に基づき対応することとしていますが、平成30年度は情報公開請求による公開実績はありませんでした。

【その他】

- ・特になし

(2) 施設利用状況報告(30年度)

【施設利用状況】1. 会館利用者数

平成30年度の会館利用者数(センター別)

※▲は減少

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 対29年度比増減(%) |
|------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 身体障害者福祉センター | 8,284 | 7,810 | 7,493 | 8,067 | 7.7 |
| 老人福祉センター (うち浴室利用者数) | 47,383 (5,820) | 44,083 (5,147) | 43,785 (4,871) | 43,080 (4,063) | ▲1.6 (▲16.6) |
| 福祉センター | 18,826 | 19,806 | 19,162 | 20,358 | 6.2 |
| 合計 | 74,493 | 71,699 | 70,440 | 71,505 | 1.5 |

【施設利用状況】2. 貸館状況

平成30年度の貸館状況(団体数)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 対29年度比増減(%) |
|-------------|--------|--------|--------|--------|-------------|
| 身体障害者福祉センター | 910 | 876 | 831 | 980 | 17.9 |
| 老人福祉センター | 2,414 | 2,118 | 2,173 | 2,225 | 2.4 |
| 福祉センター | 1,075 | 1,019 | 1,117 | 1,163 | 4.1 |
| 合計 | 4,399 | 4,013 | 4,121 | 4,368 | 6.0 |

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

| 施設名 | | 宇治市総合福祉会館 | | | |
|-------------|-----------|-----------|--------|--|-----------|
| | | 予定金額(千円) | 実績(千円) | 内容(千円) | 備考 |
| 収入 | 市からの指定管理料 | 24,856 | 25,298 | 会館管理 21,477 老人福祉センター 3,821 | |
| | その他 | 0 | 0 | | |
| 収入合計(A) | | 24,856 | 25,298 | | |
| 支出 | 人件費 | 12,266 | 12,266 | 給与・賃金・厚生対策費 | |
| | 事務費 | 123 | 62 | 消耗品費 45 通信運搬費 17 | 老人福祉センター分 |
| | 管理費 | 12,431 | 12,935 | 消耗品費 167 光熱水費 6,522 修繕費 868 通信運搬費 94 保守委託料 4,943 保険料 28 使用料 135 消費税(国税・地方消費税) 178 | 会館管理分 |
| | 事業費 | 36 | 35 | 消耗品費 29 使用料 6 | 老人福祉センター分 |
| 支出合計(B) | | 24,856 | 25,298 | | |
| 収支(A) - (B) | | 0 | 0 | | |

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(30年度)

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------|
| 老人福祉センターサークル 支援事業 | 老人福祉センター登録のサークルを対象に活動の場 の調整、情報提供、交流事業等を実施 ・登録者数：420人 ・会合 総会(3月18日) 役員会(毎月12回) 代表者会議(毎月11回、3月は総会) ・社協会長杯競技大会(6月4日) 囲碁18人、将棋35人、輪投げ14人、計67人 ・シルバーウェルネス舞台発表大会(9月25日) 12サークル210人 ・シルバーウェルネス展示発表大会(9月29、30日) 5サークル 52人 91点展示 ・館外研修(11月17日)35人 ・クリーン運動(12月3日)57人 ・カラオケ大会(12月10日)56人 ・年度末発表大会(3月4日) 舞台発表12サークル178人 展示発表6サークル 59人 108点展示 | 左記の通り |
| | | |

